

【理学部】選考方法の趣旨

理学部を志願されるみなさんのために、7種類の入学試験を用意しています。実施日の早い順に、略称で、推薦Ⅰ、A0Ⅱ、前期日程、帰国子女、私費外国人留学生、後期日程および編入学（2年次または3年次）です。これらの入試では、つぎの考查方法の中から複数を組み合わせて入学者を選考しています：センター試験、個別学力試験、数学総合（注1）、小論文、（編入学）筆記試験（注2）、日本留学試験（注3）、面接、書類審査。それぞれの考查方法が、アドミッション・ポリシーとして求める3つの資質のどれにどれだけ関わっているか、を大まかに示したのが表1です。

注1：数学的思考力・分析力及び計算力を問う数学の総合試験。A0Ⅱ入試で採用される。

注2：3年次編入学では大学1年次レベルの「学力の基盤」が求められる。

注3：独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）が毎年6月と11月に実施する試験。

表1. 各考查方法が考查する志願者の資質

（◎=大きい比重、○=小さい比重）

		志願者の資質		
		学力の基盤	論理的思考力	科学に生きる意志
考 査 方 法	センター試験	◎		
	個別学力試験	○	◎	
	数学総合	○	◎	
	小論文		◎	
	編入学筆記試験	◎	◎	
	日本留学試験	◎		
	面接	(○)注4	○	◎
	書類審査	○		○

注4：面接で口頭試問を課す場合は、「学力の基盤」にも対応する。